小学二年生 五月までの漢字しょうがくにねんせい ごがっ

読んだりできるようにしておきましょう。★とめ、はね、はらい、字の形に気をつけて、 正しくていねいに書いたり、

女の人と男の子。	四月八日と九日。	足が六本ある虫。	ひとり言を言う。	田んぼに入る。	三つの五百円玉。	紙に絵をかく。	赤ちゃんは小さい。	白いわた毛がとぶ。	細長い青い虫。	水曜日に休む。	出口の右と左。	先生が南をむく。	風の力でうごく。	学校の正門に立つ。	体をもち上げる。	高い山を見る。	
川の土手で休む。	十かい目でとべた。	森に春風がふく。	左右の耳の形のかたち	人の手紙を読む。	名まえは知らない。	車の数が多い。	花のお金をはらう。	林が火じになる。	中学生になる。	本を音読する。	色がついた貝がら。	じどう車の名まえ。	竹やぶに雨がふる。	黄色い花がさいた。	天気がかわる。	太った大きい犬。	
今年、二年生になる。	石に糸をまきつける。	毛糸でくつ下をあむ。	草花が雨にぬれる。	まっ白な雪がふる。	近くで耳をすます。	あさ早くおきる。	八本の木が立つ。	王さまが千人もいる。	ながい休みじかん。	しめり気が多い日。	七つの町へいく。	大きな文字を書く。	一人で夕日を見る。	今週のとうばん。	同じ村にすむ人。	空が晴れてくる。	